



2023年11月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年7月12日

上場会社名 株式会社 ホテル、ニューグランド
コード番号 9720 URL <https://www.hotel-newgrand.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 原 信造

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務本部長 (氏名) 岸 晴記

TEL 045-681-1841

四半期報告書提出予定日 2023年7月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年11月期第2四半期の業績(2022年12月1日～2023年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第2四半期	2,604	28.1	126		113		112	
2022年11月期第2四半期	2,033	35.7	151		83		87	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第2四半期	95.21	
2022年11月期第2四半期	73.75	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年11月期第2四半期	7,609	2,965	39.0	2,511.08
2022年11月期	7,737	2,852	36.9	2,415.31

(参考)自己資本 2023年11月期第2四半期 2,965百万円 2022年11月期 2,852百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期		0.00		0.00	0.00
2023年11月期		0.00			
2023年11月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年11月期の業績予想(2022年12月1日～2023年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	21.4	200		170		167		141.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年11月期2Q	1,181,448 株	2022年11月期	1,181,448 株
期末自己株式数	2023年11月期2Q	373 株	2022年11月期	373 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年11月期2Q	1,181,075 株	2022年11月期2Q	1,181,112 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(四半期損益計算書関係)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2022年12月1日～2023年5月31日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症に対する制限の緩和とそれに伴う経済活動の正常化が進む一方で、ウクライナ情勢の長期化とそれに伴った度重なる物価の上昇、原材料価格やエネルギー価格の高騰等、個人消費の回復には依然先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当第2四半期累計期間の売上高は、2,604,790千円(前年同四半期比28.1%増)となりました。

販売費及び一般管理費は、1,839,047千円(前年同四半期比12.3%増)となりました。営業利益は126,005千円(前年同四半期は151,143千円の営業損失)、経常利益は113,978千円(前年同四半期は83,585千円の経常損失)となりました。

また、当第2四半期累計期間の四半期純利益は112,445千円(前年同四半期は87,105千円の四半期純損失)となりました。

なお、当社が営むホテル業は、第4四半期に宴会(婚礼)需要が強く、売上高が多く計上される傾向があります。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

(ホテル事業)

ホテル事業の当第2四半期累計期間の業績は、売上高2,580,777千円(前年同四半期比28.4%増)、営業利益107,869千円(前年同四半期は168,732千円の営業損失)となりました。

なお、主な部門別の売上高は、宿泊部門801,570千円(前年同四半期比52.8%増)、レストラン部門692,256千円(前年同四半期比14.5%増)、宴会部門884,799千円(前年同四半期比24.8%増)となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業の当第2四半期累計期間の業績は、売上高24,012千円(前年同四半期比2.6%増)、営業利益18,136千円(前年同四半期比3.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の分析

(資産)

資産合計は7,609,975千円(前事業年度末比127,912千円減)となりました。

主な要因は現金及び預金43,521千円の減少や売掛金20,905千円の増加、有形固定資産75,206千円の減少、投資その他の資産25,373千円の減少などです。

(負債)

負債合計は4,644,198千円(前事業年度末比241,029千円減)となりました。

主な要因はその他に含まれる未払金208,223千円の減少などです。

(純資産)

純資産合計は2,965,777千円(前事業年度末比113,117千円増)となりました。

主な要因は四半期純利益112,445千円です。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ43,521千円減少し、2,160,088千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は143,509千円(前年同四半期は86,784千円の減少)となりました。これは主に、税引前四半期純利益113,669千円、減価償却費149,647千円、未払金の減少額132,533千円などによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は125,378千円（前年同四半期は58,809千円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出142,885千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は61,652千円（前年同四半期は49,652千円の減少）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出60,000千円などによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2023年7月10日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年11月30日)	当第2四半期会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,203,609	2,160,088
売掛金	345,011	365,917
原材料及び貯蔵品	105,111	108,873
その他	50,408	44,409
貸倒引当金	△30	-
流動資産合計	2,704,111	2,679,288
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,690,756	7,690,756
減価償却累計額	△4,930,289	△4,982,997
建物(純額)	2,760,466	2,707,758
建物附属設備	5,846,681	5,874,332
減価償却累計額	△4,924,022	△4,978,765
建物附属設備(純額)	922,659	895,566
土地	750,415	750,415
その他	2,112,751	2,157,031
減価償却累計額	△1,888,471	△1,928,158
その他(純額)	224,279	228,873
建設仮勘定	42,744	42,744
有形固定資産合計	4,700,565	4,625,358
無形固定資産	60,738	58,229
投資その他の資産		
差入敷金保証金	182,354	182,350
その他	90,117	64,749
投資その他の資産合計	272,472	247,099
固定資産合計	5,033,775	4,930,686
資産合計	7,737,887	7,609,975
負債の部		
流動負債		
買掛金	317,303	288,345
短期借入金	850,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	245,000	245,000
未払費用	265,809	301,164
未払法人税等	2,447	1,223
未払消費税等	39,123	71,523
未払事業所税	15,467	7,810
契約負債	195,103	178,921
その他	261,305	52,842
流動負債合計	2,191,560	1,996,830
固定負債		
長期借入金	1,488,000	1,428,000
長期未払金	13,100	13,100
再評価に係る繰延税金負債	55,018	55,018
退職給付引当金	863,127	878,075
長期預り保証金	268,886	268,886
その他	5,534	4,287
固定負債合計	2,693,667	2,647,367
負債合計	4,885,227	4,644,198

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年11月30日)	当第2四半期会計期間 (2023年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,085,433	1,085,433
利益剰余金	2,003,538	2,115,983
自己株式	△1,190	△1,190
株主資本合計	3,187,781	3,300,227
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,135	7,807
土地再評価差額金	△342,257	△342,257
評価・換算差額等合計	△335,121	△334,450
純資産合計	2,852,659	2,965,777
負債純資産合計	7,737,887	7,609,975

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2021年12月1日 至2022年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自2022年12月1日 至2023年5月31日)
売上高	2,033,457	2,604,790
売上原価	547,251	639,737
売上総利益	1,486,206	1,965,053
販売費及び一般管理費	1,637,349	1,839,047
営業利益又は営業損失(△)	△151,143	126,005
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,937	2,037
受取協力金	※1 66,109	-
利子補給金	1,398	1,398
その他	9,795	30
営業外収益合計	79,241	3,467
営業外費用		
支払利息	11,623	15,434
その他	59	59
営業外費用合計	11,683	15,494
経常利益又は経常損失(△)	△83,585	113,978
特別利益		
投資有価証券売却益	-	4,768
特別利益合計	-	4,768
特別損失		
固定資産除却損	2,295	514
投資有価証券売却損	-	4,563
特別損失合計	2,295	5,077
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△85,881	113,669
法人税、住民税及び事業税	1,223	1,223
法人税等合計	1,223	1,223
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△87,105	112,445

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2021年12月1日 至2022年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自2022年12月1日 至2023年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△85,881	113,669
減価償却費	140,982	149,647
固定資産除却損	2,295	514
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△205
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△20,489	14,947
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20	△30
受取利息及び受取配当金	△1,937	△2,037
支払利息	11,623	15,434
雇用調整助成金	△28	-
補償金収入	△20	-
受取協力金	△66,109	-
受取保険金	△2,987	-
営業債権の増減額(△は増加)	△55,491	△20,905
棚卸資産の増減額(△は増加)	△6,965	△3,761
未収還付法人税等の増減額(△は増加)	5,963	-
仕入債務の増減額(△は減少)	△15,164	△28,958
未払費用の増減額(△は減少)	28,993	35,355
契約負債の増減額(△は減少)	△5,119	△16,182
未払金の増減額(△は減少)	△23,999	△132,533
未払消費税等の増減額(△は減少)	9,598	32,399
その他	△30,920	△2,847
小計	△115,677	154,505
利息及び配当金の受取額	1,937	2,037
利息の支払額	△9,803	△14,705
雇用調整助成金の受取額	6,638	-
補償金収入の受取額	20	-
受取協力金の受取額	29,560	4,119
保険金の受取額	2,987	-
法人税等の支払額	△2,447	△2,447
営業活動によるキャッシュ・フロー	△86,784	143,509
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△58,809	△142,885
無形固定資産の取得による支出	-	△5,250
投資有価証券の売却による収入	-	22,757
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58,809	△125,378
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△48,000	△60,000
その他	△1,652	△1,652
財務活動によるキャッシュ・フロー	△49,652	△61,652
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△195,246	△43,521
現金及び現金同等物の期首残高	2,719,631	2,203,609
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,524,385	2,160,088

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響により、ホテル事業において、需要低下や営業活動の抑制を余儀なくされておりましたが、5月8日から感染症法上の「5類」へ移行したことに伴い、当社のホテル事業への影響は限定的であると仮定して会計上の見積り(固定資産の減損損失の検討等)の検討を実施しております。

なお、当該見積りは現時点での最善の見積りであるものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大や経済状況によっては、上記の見積りの結果に影響し、翌四半期以降の財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(四半期損益計算書関係)

※1 受取協力金

前第2四半期累計期間(自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う神奈川県からの感染拡大防止協力金等であります。

当第2四半期累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期累計期間(自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,010,056	23,400	2,033,457	-	2,033,457
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,010,056	23,400	2,033,457	-	2,033,457
セグメント利益又は損失(△)	△168,732	17,589	△151,143	-	△151,143

(注) セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,580,777	24,012	2,604,790	-	2,604,790
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,580,777	24,012	2,604,790	-	2,604,790
セグメント利益	107,869	18,136	126,005	-	126,005

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。